

最初が肝心！ リズムのある生活をこころがけよう！

校長 大橋 邦一

おはようございます。

いよいよ、今週土曜日、6日、皆さんは入学式を迎えることとなります。予報ではお天気にも恵まれ、駿府城公園の桜もちょうど満開の頃ではないかと思えます。

今、皆さんはドキドキしながらも、英和でどのように過ごそうかと思っているのではないのでしょうか。ご家族の皆様は入学の準備でとてもお忙しいことと思えます。中学生になる皆さんも少しずつ自分でできることは自分でしてみましょう。ご家族の皆様も温かく見守って頂ければと願っております。

さて、皆さんはこれから英和で中学校、高等学校の6年間を過ごされますが、その先の大学、社会へ向かって、自分の夢の実現のために学ぶこととなります。特に、大学進学にとって大切な時期というのは中学校1年生、高校1年生の時だと言われています。

そこで中学校生活を始められる皆さんに、まずお勧めしたいことは、「リズムのある生活」を心がけようということです。英和にはリズムのある生活のために朝の礼拝、昼礼、終礼というお祈りの時があります。「あんなこと言われたけど・・・」、「あれはどういう意味だったのかな」と気になることもあるかもしれません。でも、静かなお祈りの時間に自分を取り戻して、今、何をすることが大切なのか、必要なことなのかに気づいてほしいと思います。

もう一つ、英和には英語の授業がほとんど毎日あります。これもリズムのある生活のために、とても素晴らしいことです。言葉は生活の中で使うので覚えます。毎日、毎日、英語を使うのは、とても有効なことです。どの学びも大切ですが、特に礼拝と英語の授業を通して、英和でのリズムある生活を身につけて下さい。

6日の入学式で、皆さんにお会いするのを楽しみにしています。